

令和2年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人テラス21

1 事業の概要

【全体の事業概要】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動自粛に伴い、止む無くイベントや講座の中止や延期をした時期もありながら、その中でも、感染対策を取りながら、少人数での講座の実施やオンラインを併用もしくは活用して講座を行いました。令和2年度は手探りで事業の実施方法を変更したりして、考えながら行いました。

【事業計画】

●緑の講習会

令和2年度は8講座の委託でした。例年5月からスタートしていますが、コロナ禍のため延期が続き、9月から講座がスタート、翌1月までの期間に予定の8講座を実施しました。また公民館の定員を半分にするという条件下での実施となりましたので、多くの方がキャンセル待ちから繰り上がりませんでした。

9月11日(金) 秋を彩るハンギングバスケット 13名
10月10日(土) 紅葉を楽しむ苔玉と苔盆栽 15名
10月24日(土) 庭木の管理 剪定座学 28名
10月31日(土) 庭師入門 庭木の剪定講座実技 17名
11月6日(金) アート感覚あふれる 13名
12月8日(火) 多肉植物の寄せ植え 13名
12月27日(日) 新年を寿ぐ寄せ植え 13名
1月21日(木) 早い春を楽しむハンギングバスケット 12名

●喫茶室ココの運営と共生のまちづくり事業

指定管理者(株式会社シンコースポーツ)と株式会社ラインアローとの企業協力のもと、リフレッシュプラザ柏内のコミュニティカフェ『喫茶室ココ』の運営と、地域との連携による「共生のまちづくり事業」の事務局として、地域のコミュニティの拠点づくりや障害者の就労の支援活動を行ってきましたが、指定管理者がプロポーザルで落ちてしまい、令和3年3月を持ってこの事業を終了することになりました。

●光ヶ丘コミュニティネットワーク事業

「光ヶ丘コミュニティネットワーク運営委員会」の事務局として行ってきましたが、麗澤大学の地域連携の方針が変わり、地域や商店会との縁も薄れていき、本来の連携が組めないなか、新たな地域ネットワークを築く、地域の人材育成を目的に、千葉県元気高齢者サポート事業を申請し、『地域人材養成講座』を実施しました。

しかし、講座からは、地域人材の育成が出来ず、これ以上、光ヶ丘コミュニティネットワーク運営委員会として活動することが困難となり、大野代表がテラス21から事務局を引き継ぐことになりました。

令和3年3月に実施しました、光ヶ丘団地商店会周辺での地域交流イベント『ぴかフェス』だけは、有志者で実行委員会を立ち上げて活動を引き継ぐことになりました。

また、地域の高齢者の居場所づくりの拠点となっている『タウンカフェひかり』や地域のこどもの居場所づくりの拠点となっている『光ヶ丘スタジオ』での駄菓子販売等は今後もサポートしていく予定です。

【その他の事業】

●柏市障害者等社会参加コーディネート委託事業

喫茶室ココで実施していました、共生のまちづくり事業のなかの、障害者の就労支援を継承する形で、教育福祉会館のリニューアルオープンに合わせて、同建物の1階の『旧柏っ葉』のスペースに、新たに設置する『障害者等自立支援室』開設のための準備(改装工事と机・椅子・書棚等の設置、ならびにパソコン・SNS用の機材等の設置)を行いました。